

# ありがとう上幌延駅・安牛駅今昔フォトコンテスト

「今」を未来へ・上幌延駅 大賞



《夏の小窓 : つよぼむ 様》

令和3年3月に廃止された「上幌延駅」と「安牛駅」のフォトコンテスト応募作品の主なものを連載で紹介しています。

フォトコンテストでは、「今」の姿を未来に記憶し残していきたいとの願いを込めて、現在の駅周辺や地域の様子がわかる写真も募集しました。

「今」を未来へ・上幌延駅 コースで大賞となった作品は、つよぼむ様の「夏の小窓」です。

2020年6月の初夏に撮影された写真は、上幌延駅の窓を額縁のように見立て、一枚の絵のように切り取られた景色です。初夏を思わせる野花在に囲まれた普通列車が、のどかさを感じさせる秀逸な作品です。

## 八月定例俳句会作品

幌延ほおずき俳句会

滝仰ぎ心身に活バス発車

横山 貞雄

華厳の滝友と旅した日にかえる

田中 順子

思い出の滝の間近き秘境駅

小玉 利治

滝見つむ未来の夫の胸の内

富樫とも子

滝壺が終点今年の竿納め

田中 徹男

## わが家のエンジェル



杉本 雅虎くん

令和2年12月24日生(宇幌延)  
お父さん 将 律 さん  
お母さん 理 紗 さん

わが家の4番目、雅虎です。最近寝返りがとくいで、コロコロ転がって前にもズリズリと進んでいます。皆の中で一番泣き虫ですが、家族を見つけるとすごく笑顔です。その笑顔がとってもかわいいです。



佐久間 紬ちゃん

令和2年12月12日生(桑野)  
お父さん 圭 佑 さん  
お母さん 夏 希 さん

歌とトマトと抱っこが大好き！  
ずり這いは後ろにしか進みませんが、座ったままおしりでも動き回ります。  
幌延での初めての冬、家族みんなでたくさん笑って楽しもうね。



千葉 都々乃ちゃん

令和2年12月7日生(栄町)  
お父さん 翔太郎 さん  
お母さん 有 紀 さん

大きなマシユマロを並べたような姿がとっても可愛い都々乃です。何にでも興味津々なあなたの将来がとっても楽しみです。これからも、いろいろな経験を一緒に積んでいこうね。

## ほろのべの裏窓

■肌寒い日が続くようになってきた9月、朝晩は寒く感じる日が多く、秋らしくなってきました。

■秋といえば「スポーツの秋・食欲の秋・読書の秋・芸術の秋」なんて言いますが、なぜ〇〇の秋と言われるようになったのか、今回は豆知識を紹介しようと思います。

■スポーツの秋：秋は暑すぎず、寒すぎない気候からスポーツをしやすい季節と言われているから。

■食欲の秋：涼しく過ごしやすい気候になると、暑さや夏バテで低下していた食欲が自然に回復することや、秋から冬にかけて、自然と基礎代謝があがるため。

■読書の秋：秋は夜が長いことや涼しい気候により、読書に集中できるというわらわら。

■芸術の秋：過ごしやすい気候により心への負担が少なくなることや、植物が紅葉を始める季節であり、きれいな景色を楽しめる季節だから。

■など、調べてみると他にも諸説が色々あります。

■皆さんはこの4つの中の秋が一番好きでしょうか。ちなみに私は食欲です。

**ハロウィンジャンボ5億円**  
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

**ハロウィンジャンボミニ5千万円**  
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円  
**2種類同時発売!**

発売期間 ~10/22(金)

公益財団法人北海道市町村振興協会

広報へのご意見、ご要望をお寄せください

住民生活課生活グループ

電話 5-1112 / 告知端末機 5-8812



広報ほろのべの窓 10月号

令和3年10月  
発行/幌延町

■企画・編集/住民生活課生活グループ ■印刷/株式会社須田製版

■幌延町ホームページアドレス/ <https://www.town.horonobe.hokkaido.jp>